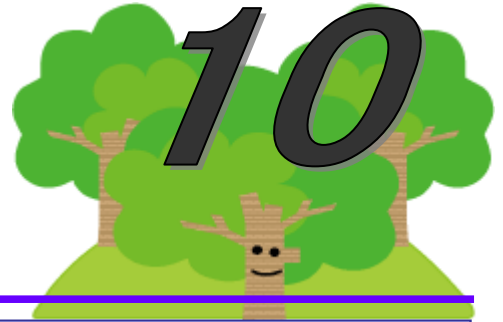




本の森



篠山市立中央図書館通信 No. 127 2015年 9月25日 発行

今月の特集



黒枝豆を求めて多くの観光客が訪れ、店頭には丸々とした丹波栗や山の芋、松茸が並ぶ晩秋の篠山。「読書の秋」「芸術の秋」「スポーツの秋」などありますが、ここ篠山において秋といえば「食欲の秋」かもしれませんね。

美味しいものが沢山いただけて幸せ、というわけで、今月の特集は『収穫』です。

『しあわせも収穫する 農業体験農園』

なりきよ ていすけ
成清 禎亮・川口 進・佐藤 弘 共著
不知火書房 626.9シ



「農業体験農園」と聞くと、「市民農園」を思い浮かべる方も多いと思います。一般的に「市民農園」は土地だけを借り、農具や種苗は自分で用意し作付けしますが、経験が無いと思うように収穫できなったり、挫折してやめてしまう人も結構いるそうです。一方「農業体験農園」では、園主である農家が農具、種苗、肥料を用意し、指導にあたるので、初心者でもそこそこの収穫が得られるそうです。

本書は、2007年に九州初の農業体験農園を開設した農家・成清さん、福岡県農林水産部職員・川口さん、西日本新聞記者・佐藤さんによる共著です。農業体験農園は「菜園カルチャースクール」ともいわれているそうですが、その魅力と新たな農業の可能性についても書かれています。 (杉野)

文学の棚から



『となりの革命農家』

黒野 伸一 著 廣済堂出版 Fクロ

有機栽培農家を目指した夫の遺志を継ぐ春菜。ちゃらんぼらんだった農業高校出身の和也、スイッチさえ入れれば抜群の知識を誇る認知症初期の義母益子。かけだしファーマーには困難な有機栽培への挑戦がはじまります。

一方、大規模圃場経営会社へ左遷に近い配置転換をされ、親会社への復帰を試みる理保子は、有機栽培には時代遅れで非効率だと、否定的な認識しか持っていません。ところがある日、春菜たちの作物を食べ味の違いに驚きます。「野菜と寄り添うことが大切なんだ。野菜の声が聴けない百姓には、農家をやる資格がない」という益子のセリフにはプロの農業人としての本質が感じられます。

農業ネタを縦糸に、様々な人間模様が織り込まれた純愛ファーマー小説。篠山にも春菜や和也のような新米ファーマーが増えているのでしょうか。(小土井)

『もしもあの動物と暮らしたら!?!』

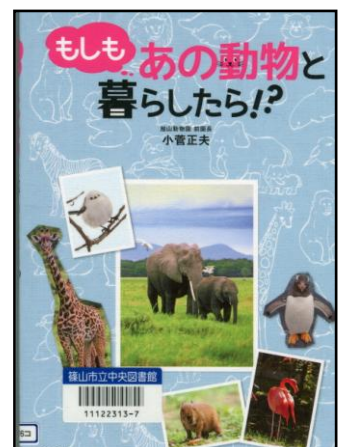
小菅 正夫 著 新星出版社 480.76 コ

本書には、「できることなら大好きな動物と暮らしたい」と考える方に、参考となるデータが詰まっています。“もしもあの動物と暮らしたら”という仮定に基づき、全 25 種類の動物に関する情報として、平均寿命・生息数・値段のほか、キャラクターチャート（人なつっこさ・危険度・食事量などのバランス表）・飼育する場合に必要な手続き・準備・設備・食事・遊び・飼育法などが詳しく記載されています。

さらに飼育日誌・コラム・動物にまつわる用語や、動物に関する法律・その動物が飼えるか飼えないかなど希少な情報もあり、動物好きの方には必見です。

閉園の危機を乗り越えた旭山動物園の元園長である著者。『動物園では、万が一自然界で野生の動物が絶滅した場合、その動物の生息環境が整えられたら、飼育している動物を自然界に復帰させる目的をもって飼育している』と述べています。(片山)

一般書の棚から



■篠山市立中央図書館(篠山市西吹 88-1) TEL 079-590-1301/FAX 079-594-5450

ホームページ <http://edu.city.sasayama.hyogo.jp/c-library/>



中央図書館

「市民活動」をテーマにした秋期企画展を開催します

と き 10月1日(木)～30日(金)午前中

(会期中の休館は、5(月)・13日(火)・19日(月)・26日(月))

ところ 中央図書館 展示ホール

絵本の読み聞かせ講座 「絵本と落語」

と き 10月25日(日)13時30分から15時30分

ところ 中央図書館 視聴覚ホール

講 演 「絵本と落語」 ～こどもの心をとらえる話し方～

講 師 笑福亭 仁勇さん(落語家)

対 象 保護者や子どもの読書活動に関心のある方

定 員 先着60名(参加無料)

申込み方法 中央図書館や市民センター図書コーナーなどに備え付けの申込書
に必要事項を記入の上、提出。

※郵送・FAX(594-5450)も可。

広場

秋風を感じるさわやかな季節になりました。柿、なし、ぶどう、栗、秋刀魚ほか秋の食材も数多く出てくる時期です。実りの秋、食欲の秋、芸術の秋、スポーツの秋、そしてなんとと言っても読書の秋・・・と秋を満喫したいものです。

篠山市立中央図書館では、上記の通り、「市民活動」をテーマに10月1日から10月30日まで秋期企画展を開催します。篠山で活動されている団体をご紹介します。

また、10月10日(土)は、篠山^{だけ}図書館の日、10月25日(土)は、「絵本の読み聞かせ講座」を開催しますので、是非お越しください。

中央図書館 赤井 毅彦

HIROBA

■篠山市民センター図書コーナー(篠山市黒岡 191) TEL 079-552-0394

開館時間 10:00～18:00(日曜日は 17:00 まで)

※職員は 12:00～15:00(土・日曜日は 13:00～15:00)の間、駐在



モバイル版蔵書検索システム

映画上映会のお知らせ

「コラテラル・ダメージ」

2002年・アメリカ 109分・吹替

- 監督 アンドリュー・デイビス
- 出演 アーノルド・シュワルツェネッガー他
- 日時 10月16日(金)・17日(土)
※時間はいずれも14:00~15:50
- 場所 中央図書館 視聴覚ホール

入場無料
申し込み不要



図書館カレンダー

日	月	火	水	木	金	土
				1 読書スペース 開放(市民)	2	3
4	5 休館日	6	7	8 読書スペース 開放(市民)	9	10 (篠山だけ) 図書館の日
中央図書館 秋期企画展 (10/1 ~ 10/30 午前中)						
11	12 図書コーナー 休館日	13 休館日	14	15 読書スペース 開放(市民)	16 映画上映会	17 映画上映会
18	19 休館日	20	21	22 読書スペース 開放(市民)	23	24
25	26 休館日	27	28	29 読書スペース 開放(市民)	30	31 篠山養護学校 作品展示 (10/31~11/10)